

常緑広葉樹

ヒイラギ(モクセイ科)

Osmanthus heterophyllus

トゲのある葉で知られているが、初冬に咲く花は小さく白色で、ほのかに甘い香りを持つ。節分にこの小枝を門口にさして邪気侵入を防ぐ風習が各地にある。

特 性

- 常緑小高木4～8m
- 極陰樹だが陽地にも耐える
- 比較的土を選ばない
- 生長遅い ●萌芽力強い ●移植容易
- 病虫害・大気汚染・潮風に強い

観 賞 ●花(11～12月) ●葉(通年) ●樹姿(通年)

用 途 ●庭園樹 ●公園樹 ●生垣

植 域 ●北海道南部 ●本州 ●四国 ●九州

繁 殖 ●実生 ●挿木

その他 ●若木の時のとげは古くなると消える



Calendar	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
管理こよみ			挿木		移植		挿木			移植		
		施肥				播種						
					剪定				剪定			



主な病害虫

葉 さび病
幹・枝 カイガラムシ類